



橿原神宮と畝傍山

紀元節の歌

雲に聳（そび）ゆる 高千穂の
高根おろしに草も木も

なびきふしけん 大御世を
仰ぐ今日こそ たのしけれ

海原なせる 埴安（はにやす）の
池のおもより なほひろき
めぐみの波に 浴（あ）みし世を
仰ぐ今日こそ たのしけれ

天つひつぎの 高みくら
千代よろずよに ゆるぎなき
もとい定めし そのかみを
仰ぐ今日こそ たのしけれ

空にかがやく 日のもとの
よろずの国に たぐひなき
国のみはしら たてし世を
仰ぐ今日こそ たのしけれ